

第3 1回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

C (1) .都市の再興・まちづくり

【HP 掲載No.C02】

発表No.	C02
タイトル	観光地における利用者視点を加えた施設評価指標について
所属・名前	株式会社日本設計 中山 佳子 株式会社博報堂 深谷 信介
キーワード	① 観光地再生 ② ストック評価と活用指針構築 ③ 位置情報データの活用
<p>近年、訪日外国人観光客の急増も追い風となり、観光振興は我が国の重要政策として位置付けられているが、観光客は東京や京都などの主要地域に集中しており、地域観光資源の活用が遅れている。とりわけ従来型の国内団体客の大量送客により繁栄した観光地においては、団体旅行から個人旅行への観光スタイルの変化等に追従できず観光客が減少の一途を辿っており、大きな課題となっている。</p> <p>山口県美祢市の秋吉台地域もそうした傾向に頭を悩ませる一地域であるが、市が保有する大量の老朽化した観光関連施設群と、民間所有を含む空き店舗等の人工景観について、計画的な整備が求められている。施設と景観の整備戦略を定めるため、市は「秋吉台地域景観・施設整備基本計画」を平成30年度に公募し、二社による協働チームにて、計画策定を行う業務を受託した。</p> <p>持続的な地域観光振興の実現に向け、ハード整備に関わるファーストステップとして計画を位置付け業務に取り組んだ。本稿は、位置情報データも活用した観光客実態調査等を踏まえ、利用者視点による評価項目を加えた施設評価指標の開発と、異業種協働による施設整備計画のアプローチについて報告するものである。</p>	